株式会社大川印刷

役職・代表者 代表取締役社長 大川哲郎

本 社 所 在 地 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町 2053

電 話 番 号 045-812-1131

設立年 1881年 従業員数

39名

https://www.ohkawa-inc.co.jp/ U R L

該当するSDGsのゴール































自社紹介及びSDGS取組の概要

当社は 1881 年創業。「風と太陽で印刷する」印刷会社として活動。2004年、 本業を通じて社会課題解決を行う「ソーシャルプリンティングカンパニー® | をパ ーパスに掲げ、数々の社会課題解決プロジェクトを立ち上げる。

再エネ 100%、印刷物の CO2 排出に関してサプライチェーン排出量を全てゼロ 化する「CO2ゼロ印刷」を展開する他、FSC®森林認証紙やノン VOC インキ(石 油系溶剤 0%インキ)の使用を推進し、環境負荷低減に特化した「環境印刷」に取 り組んでいる。難民申請者の雇用実績もあり。

2015年地球温暖化防止活動環境大臣表彰受賞、2018年第2回ジャパン SDGs ア ワード受賞。

取組のきつかけ、背景

■ネット印刷等の新たなビジネスモデルの台頭により、印刷業界は価格競争が激 化。継続して CSR 活動に取り組んでいたが、社会課題解決を通じて、企業の稼 ぐ力の向上に結びつけるステージに移行していかなければならないという問題意 識をもち、中小企業でも本業を通じて SDGs に取り組むことで、ビジネス機会の 獲得につながると考えた。

取組の進め方

■毎年年度末に全従業員を対象に SDGs 経営計画策定ワークショップを開催し、 自社の経営計画に SDGs の要素を反映させ、プロジェクト化して活動している。

具体的な取組、製品・サービス

■SDGs のゴールに合わせて自社の取り組み を棚卸し(マッピング)したうえで、経営 計画に SDGs の要素を反映。さらに、従業 員から関心のある SDGs ターゲットと関 連する新規プロジェクトを募集してプロジ ェクトチームを立ち上げるなど、ボトムア ップ型で目標に向けた活動を推進し、全社 員向けの「人財」育成にも SDGs を活用し ている。



SDGs ワークショップ風景

- ■社会貢献型の印刷サービスとして、印刷用インキはノン VOC インキ(石油系溶 剤 0%) 、印刷紙は違法伐採による紙ではないことを証明する FSC®森林認証紙 を使用することで、環境や人の身体にも優しい「環境印刷」を行い、高付加価 値・適正価格でサービスを提供。
- ■「SDGs を忘れないメモ帳」(SDGs の 17 の ゴールを整理したメモパット)、「セパレート エコカレンダー」(白内障・色弱者の方にも読 みやすい卓上カレンダー)等の SDGs を意識し た製品の開発も実施。市民団体と連携し、日本 に在留している外国人ニーズに応えるための日 本初の4ヵ国語版おくすり手帳を開発し、大使 館等からも注目され、販売に結びついている (BtoC 販売も実施)。



「SDGs を忘れないメモ帳」

取組んだ成果、効果(取組前後の変化)

- ■持続可能な調達に関心の高い大手企業、外資系企業、団体、大使館等との新規取 引増加、売上増加。
- ■SDGs を旗印とした内部組織力の強化(職場環境改善、社員のモチベーションア ップ)と外部ステークホルダーとの連携強化を実現。

今後の予定、展望

■顧客やパートナー企業におけるスコープ3の削減(温室効果ガスの間接排出量の 削減)をビジネスモデルとして確立させ、2025年までに自社のスコープ3を含 めた CO2 のゼロ化に挑戦していく。